

女子ホッケーU18日本代表チーム 2017日韓交流

日付	2017年11月10日 10:30～		
場所	川崎重工ホッケースタジアム	天候	晴れ
試合	第3戦	通算結果	1勝2敗

Country 日本 JAPAN U18	RESULT	Country 韓国 KOR U18																
0	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td>1Q</td><td>0</td><td>-</td><td>1</td></tr> <tr><td>2Q</td><td>0</td><td>-</td><td>1</td></tr> <tr><td>3Q</td><td>0</td><td>-</td><td>0</td></tr> <tr><td>4Q</td><td>0</td><td>-</td><td>0</td></tr> </table>	1Q	0	-	1	2Q	0	-	1	3Q	0	-	0	4Q	0	-	0	2
1Q	0	-	1															
2Q	0	-	1															
3Q	0	-	0															
4Q	0	-	0															

Start	No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
31	1	青木珠美(GK)			
✓	2	中島理子(GK)			
✓	4	五島千那美			
✓	5	松本愛理			
✓	6	畑野朱音			
✓	7	足立依鞠			
16	8	大塚美季			
16	9	立岩奈那子(C)			
✓	10	佐々木杏果			
16	11	河合珠音			
16	14	竹澤淳子			
16	15	小早川志穂			
16	16	中込紅莉			
✓	17	小林久留海			
✓	18	村上冨来			
✓	19	狐塚由衣			
✓	21	竹島萌江			
✓	24	山崎三和			
HeadCoach	佐々木 正人				
Manager	山野 秀一				
Umpire	恩田 賢二				

Start	No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	1	LEE DA BOM(GK)			
25	2	KIM SU HYEON			
✓	3	GWAK MIN GYEONG			
14	4	JIN JOO YEON			
✓	5	KIM CHAE YEONG			
✓	6	KIM SO LA			
10	7	YANG OUN JI			
10	8	LEE DA EUN			
✓	9	PARK GUN MIN			
✓	10	PARK SEUNG AE			
✓	11	PARK HYE HWA			
✓	12	KIM CO EUN			
12	13	KIM JI HTEON			
✓	14	JUN HYE JI			
✓	15	KANG YUN A			
✓	16	HWANG MIN YOUNG(C)			
HeadCoach	KIM YOON SEON				
Manager	Lim MI SUK				
Umpire	KIM JIN YI				

Country	Min	Name	Action	Score
KOR	4	PARK SEUNG AE	PC	0-1
KOR	16	PARK GUN MIN	FG	0-2

Country	Min	Name	Action	Score

1勝1敗で並んだ最終戦は、日本のセンターパスで開始。立ち上がりから韓国ペースで試合は進む。4分韓国はPCを取得。日本DF陣は、体を張った守備で一度は防ぐも再びPCとなり、このPCを韓国#10PARKがバリエーションからブッシュシュートで決め、先制される。日本も7分、#21竹島からパスを受けた#18村上がヒットシュートするも枠をとらえられない。さらに8分、#10佐々木がドリブルで切り込むがサークルに入れないまま0-1で終える。

第2Qに入り、16分韓国は早い展開から右サイドへの縦パスが繋がり、そのままサークルにドリブルで持ち込む。折り返しのパスを受けた#9PARKにゴール前で押し込まれ韓国がリードを広げる。一方日本は、中盤から細かいパスをつなぎ攻撃の糸口を作るが、韓国の堅い守備に阻まれサークルに入ることができない。22分、韓国PCのドラッグシュートをGK#2中島が止め、こぼれ球を再びシュートされるも追加点を取らせたくない日本は、粘り強く守り何とか防ぐ。その後も#9立岩、#14竹澤、#11河合、#16中込を中心にドリブルで攻撃を仕掛けるもシュートを打つことができない。30分中盤でボールを受けた#15小早川が韓国DFを2人かわし、サークルトップで強烈なヒットシュートを放つも、GKにファインセーブされ、得点をする事ができないまま0-2で終える。

第3Qに入り、31分#9立岩-#8大塚-#15小早川-#8大塚-#15小早川とパスをつなぎPCを取得。#15小早川がドラッグシュートからタッチシュートを狙うも合わない。38分、#9立岩がリバースシュートを打つも決めることができない。40分、PCを取得した日本はパントから#9立岩がヒットシュート打つもアップボールとなり得点することができない。その後も、攻撃の手を緩めない日本は怒涛の攻撃を続けるも無得点のまま終える。

第4Qに入っても韓国は攻撃の手を緩めない。日本も#17小林久のドリブルから何とかチャンスを作るも、得点には至らない。その後も日本は果敢に攻めるが無得点のまま0-2で韓国が勝利し、通算1勝2敗となり、日韓交流戦を終えた。

	日本	9	シュート数	4		韓国
		2	PC数	3		

校閲: 女子U18チームマネージャー 山野 秀一
文責: 女子U18コーチ 長尾 美和、高橋 祥子